

<p>法人理念</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全ライフステージにわたって豊かな生活を送れる地域づくり 2. ライフスタイルごとに必要な様々な援助サービスが総合的に受けられる 3. 生活や仕事や発達援助の拠点としての、また、地域に開かれ、地域に支えられた施設づくり 4. 子ども、仲間、親、職員、ボランティア、そして関係するすべての人々が共に成長できる広い意味での教育システムづくり 		<p>支援方針</p> <p>○遊び・生活をとおして人格形成をめざす実践を創造します。子どもの興味の世界に心のチャンネルをゆっくり手探りで合わせていき、楽しいことを宝探しのように発見しあう共同の関係をつくっていきます。</p> <p>○学校でもない、家庭でもない、友だちと生活を共にする「第三の居場所」を目指します。</p> <p>○子どもの良さとステキさを伝えていながら、保護者とともに、子どもの発達を支援する関係をつくっていきます。</p>			
<p>本人支援</p>	<p>健康・生活</p>	<p>○子どもの心身の状態把握に努め、子どもの状態像に応じて、食事・排泄・着脱・清潔に関する日常生活動作の習得に向けて支援します。</p> <p>○意思表示が困難であるこどもの障害の特性及び発達の過程・特性等に配慮し、小さなサインでも心身の異変に気づき、平常とは異なった状態を見つげ出し、必要な対応を行います。</p>	<p>家族支援</p>	<p>○送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談の場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。</p> <p>○家族が身近な地域の中で安心して過ごせるようサポートします。</p>	
	<p>運動・感覚</p>	<p>○子どもの特性や発達段階に応じた遊びを通して、楽しみながら身体の発達を促します。(粗大運動・微細運動)</p> <p>○「感覚統合」という見方・考え方を念頭においた実践を展開します。</p>	<p>移行支援</p>	<p>○卒業後やその他、移行先にスムーズに移行ができるよう、各関係機関との連携を図り、調整を行います。</p>	
	<p>認知・行動</p>	<p>○様々な遊びを通して、各感覚を刺激し興味の幅を広げることが出来るように支援します。</p> <p>○感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、適切な行動への対応支援を行います。</p> <p>※自閉症の子どもたちの場合、怒りにとらわれやすい心理的なメカニズムを持っていることを理解したうえで(タイムスリップ現象)、「安心できる環境」の中で過ごせるよう支援します。</p>	<p>地域支援 地域連携</p>	<p>○各関係機関と連携を強化し、ライフステージにおいて切れ目のない支援を行い、身近な地域の中で安心して過ごせるように支援します。</p>	
	<p>言語 コミュニケーション</p>	<p>○インリアルアプローチを基本とし、自由な遊びや生活場面のなかで、コミュニケーション行動を増やし、ことばを引き出していきます。</p> <p>※「インリアルアプローチ」：こどもとおとな(親や保護者)が相互に反応し合うことで、学習とコミュニケーションを促進してことばを発達させる手法のこと。ことばは、無理やり教えるものではなく、大人との相互的なやりとりの中で育まれていくという考え方。</p>	<p>職員の質 の向上</p>	<p>○子どもを理解するために必要な知識を習得します。(発達段階、障害特性、感覚統合、インリアルアプローチ、強度行動障害等)</p> <p>○子どもの内面を探りながら(表面的な言動に振り回されずに、その中に込められた真意、願いを汲み取る)、一人ひとりを理解していくために、学習しながら議論する時間を確保していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●毎日のレインボー会議 ●毎月の事業所会議・事例検討の実施 ●全事業所合同での管理者等会議の実施 ●虐待・身体拘束、感染対策、BCP研修・訓練の実施 ●法人内外研修会の参加 	
	<p>人間関係・ 社会性</p>	<p>○ふれあいあそびを中心とした情動的交流により共感の力を育て、特定の親しい大人との信頼関係(基本的信頼感)をつくります。その力を基礎に、子どもの興味を共感的に受け止め、言葉を添えていねいなかかわりを重ねて、大好きな人とモノを共有する「三項関係」へと発展させていきます。</p> <p>○自分の感情が崩れたり、不安になった際に、大人が支えることで、安心感を得たり、自分の感情に折り合いをつけたりできるよう「安心の基地」の役割を果たせるよう支援します。</p>	<p>主な行事 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●土曜日、長期休暇中の所外活動やクッキング ●夏祭りやクリスマスなど、季節ごとのイベント 	
<p>営業時間</p>			<p>月曜日から土曜日 午前10時～午後6時</p>	<p>送迎</p>	<p>有</p>